

防災教育に係る実効性のある避難訓練について【山鼻南小・山鼻中合同避難訓練】

■山鼻南小・山鼻中合同避難訓練の取組について

【目的】

9月1日の「防災の日」に合わせて、小中学校が合同で避難訓練を実施し、実際に「土砂災害」が発生した際の避難経路の確認や行動等を身に付けることを目的として実施した。

山鼻南小学校は、市内の学校の中でも数少ない「土砂災害警戒区域」に指定されており、避難所として指定されているのは、大規模火災時のみとなっている。近年、大雨等による被害が多数発生しており、実際に有事となった際のために、避難訓練を実施することは重要と考えた。また、小中一貫した教育を進める中で、連携した教育活動を行うことも大切なため、防災の日に合わせて実施することとした。

【関係機関との連携】

今回は、南警察署の協力を得て、小学生の避難中の見守りや合同避難訓練についてアドバイスをいただくこととした。また、当日の避難移動の際には、路上での警察官による見守りの協力も得た。

【実施日時】

- ・令和4年9月1日（木）9時45分～11時00分



【経過】

- ・山鼻南小学校（札幌市中央区南29条西12丁目）9時45分避難開始（10時出発）
- ・山鼻中学校（札幌市中央区南23条西13丁目）10時45分までに学校到着

【合同避難訓練を終えて】

■山鼻南小 小学生の視点での振り返り

- ・いざというときの避難場所が分かって安心できた。
- ・教職員も同様。さらに避難行動の流れも確認できた。
- ・実際に行うことで成果と課題について実感できた。
- ・合同訓練後の9月6日の暴風時には、土砂災害があったら山鼻中に避難という意識に変わっていた。
- ・課題は実際に避難している最中も含めた中学校との連絡の取り方。
- ・合同避難訓練についてお便りでも家庭に周知したところ、保護者、地域も土砂による避難場所は山鼻南小ではなく山鼻中学校という認識が変わった。



■山鼻中 中学生の視点での振り返り

- ・訓練後、雨が降っていたならば、どこの教室に避難する？体育館のどこに避難する？どんな声を掛ける？雨で濡れた服はどうする？などの条件で中学生が果たすべき役割についてシュミレーションできた。
- ・事前に、ハザードマップで浸水区域であることを確認し地域のリスクについて学習した。併せて水害の様子についてChromebookで学習した。



山鼻中・山鼻南小学校 合同避難訓練実施計画案

日時 2022年9月1日(木)

訓練内容 土砂崩れの危険性がある場合に、山鼻南小学校の児童が山鼻中学校へ避難する際、避難場所へ誘導する要領の確認を行う。

〈晴天時〉

時刻	小学校の動き	中学校の動き	備考
9:45	訓練開始	～9:40 1校時の授業	体育館にブルーシート、スリッパ設置
10:00	中学校へ避難開始(石山通経由) 1年～6年各2学級+そらいろ学級 =13学級	9:50 2校時 避難訓練の要領説明 ・本日の趣旨 ・小学生の誘導の要領 ・大雨ハザードマップの紹介 等	
10:35		グラウンドに避難開始(外靴) 小学生到着前にグラウンドに展開し、整列点呼後、受け入れ準備を行う	3→2→1の順 正面玄関から グラウンドへ
10:45	中学校到着 中学生の誘導に従い、整列点呼 ※到着後トイレに行きたい生徒は体育館から入り、1階トイレへ	小学生を誘導 3年→小1、小2、小3 2年→小4、小5 1年→小6、そらいろ学級	誘導場所 別紙参照
10:50	講評(教頭) 警察からのお話し	講評(教頭) 建物内への避難についての説明(小学生向けの説明のみ)	
11:00	小学校へ移動開始 トイレに行きたい児童は、1階を使用する 体育館→1階トイレ	各教室へ移動後、休憩 (移動20分、休憩10分) ※ここまでを3校時扱いとする	
11:30		4校時授業(50分授業 ～12:20)	
11:45	小学生 小学校到着		
12:20		4校時終了 給食準備	
12:35		給食	
13:00		給食終了・昼休み	給食時間は水谷Tに確認済み
13:15		昼休み終了	
13:20		5校時開始	
14:10		5校時終了	
14:20		6校時開始	
15:10		6校時終了	
15:15		帰り学活	
15:25		清掃	
15:40		放課後活動開始	

〈雨天時〉

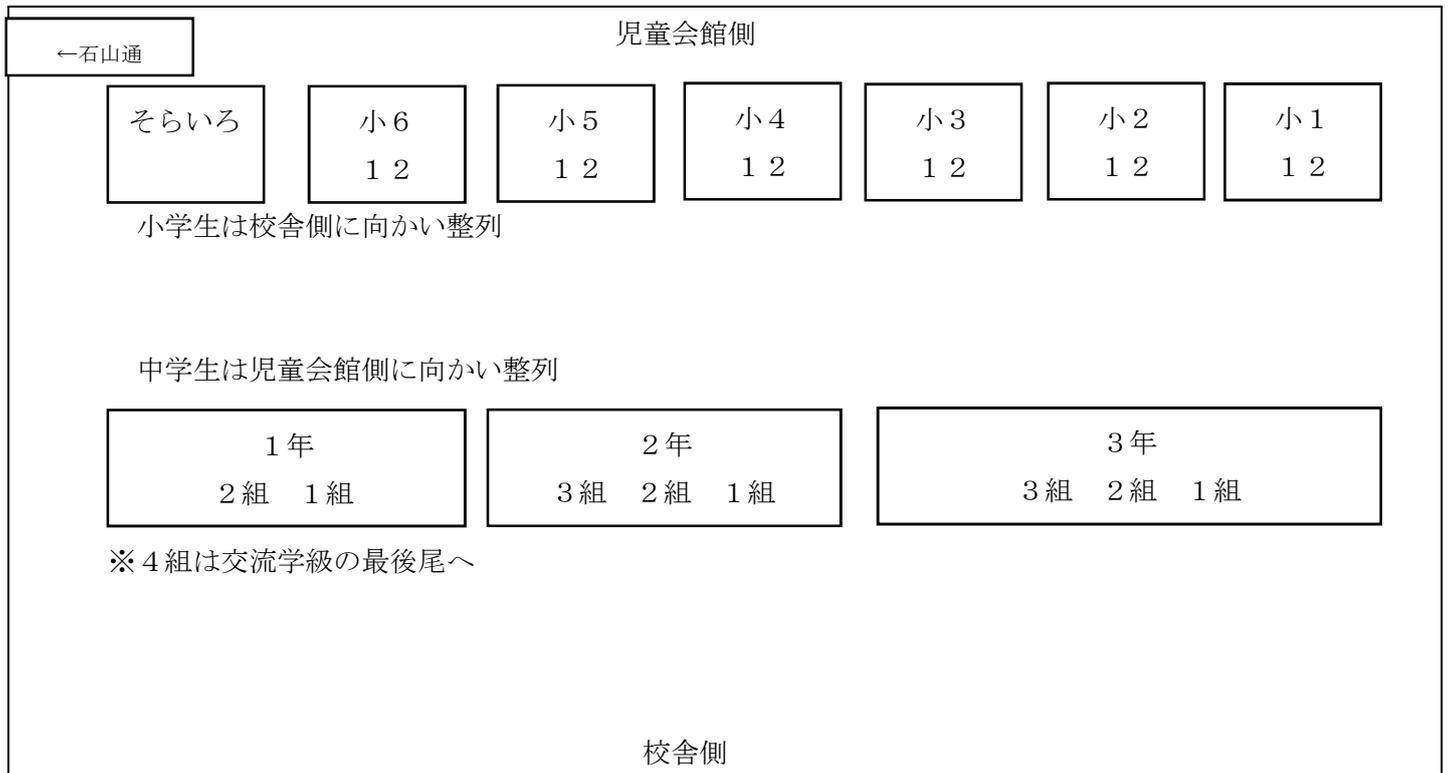
時刻	小学校の動き	中学校の動き	備考
9:45	訓練開始	～9:40 1校時の授業	体育館にブルー
10:00	中学校へ避難開始(石山通経由) 1年～6年各2学級+そらいろ学級 =13学級	9:50 2校時 避難訓練の要領説明 ・本日の趣旨 ・小学生の誘導の要領 ・大雨ハザードマップの紹介 等	シート、スリッパ 設置 避難場所の解 錠
10:35		避難開始(2年のみ) 学級代表は体育館へ移動し、小学校担当 学年を誘導する	1年、3年は自教 室が避難場所
10:45	中学校到着 中学生の誘導に従い、整列点呼 ※到着後トイレに行きたい生徒は体育館 から入り、1階トイレへ	小学生を誘導 3年→小1、小2、小3 2年→小4、小5 1年→小6、そらいろ学級	誘導場所 別紙参照 学級代表は誘導 後、自学級避難 場所へ
10:50	講評(教頭) 警察からのお話し	講評(教頭) 建物内への避難についての説明(小学生 向けの説明のみ)	放送室から音声 放送
11:00	小学校へ移動開始 トイレに行きたい児童は、1階を使用する (スリッパ、雑巾用意)	各教室へ移動後、休憩 (移動20分、休憩10分) ※ここまでを3校時扱いとする	
11:30		4校時授業(50分授業 ～12:20)	
11:45	小学生 小学校到着		
12:20		4校時終了 給食準備	
12:35		給食	
13:00		給食終了・昼休み	
13:15		昼休み終了	
13:20		5校時開始	
14:10		5校時終了	給食時間は水谷 Tに確認済み
14:20		6校時開始	
15:10		6校時終了	
15:15		帰り学活	
15:25		清掃	
15:40		放課後活動開始	

小中合同避難誘導マニュアル

避難時の動き

1. 中学校関係者の避難は、地震および火災発生時の避難マニュアルに従って行う。
2. 中学校校舎の崩落、火災等により、校舎内への避難が困難であると判断した場合は、自衛隊駐屯地へ
3. 防災無線で連絡を取りあう

誘導場所（グラウンド 小学生は石山通経由で中学校へ）



校舎内に誘導する際は、そらいろ・小6→5→4→3→2→1の順（生徒指導部から指示）

校舎内避難後の動き（案）

- ・学級担任は自学級の生徒の避難場所で、生徒とともに待機。
- ・副担任は小学生避難教室を巡回し、トイレの案内など、小学校教諭の補助
- ・栄養教諭は給食室の安全確認後、調理員とともに2階に避難（職員室か相談室）
- ・養護教諭は保健室で傷病人の対応。（災害の状況によっては職員室で対応も有り得る）
- ・校長、教頭、教務部長、生徒指導部長、用務員、事務官、校務助手は職員室で次の対応を行う。

※小学校職員も、上記相当職のうち、2～3名は職員室へ

1. 避難者（避難人数）の確認、傷病人の確認（養護教諭へ引き継ぎ）
2. 消防（警察）への連絡
3. 必要に応じて災害時用備品の運搬、調達
4. 避難後の動きの検討
5. 避難解除後の連絡（放送機器が使える場合は全校放送）